



発行日 2007年7月5日  
発行責任者 宮地和夫  
連絡先 玉井町3-1-19  
Tel 6856-1260 Fax 6845-1397  
Eメール  
kazuo-miyaji615@tcct.zaq.ne.jp  
(市政に関する相談は  
お気軽にご連絡を)

# とよなが新しい風

## 大変お世話になりました 市民の目線で市政に挑み続けます

うっとうしい梅雨空ですが、紫陽花のグラディエーション・クチナシの香りに安らぎを感じる今日この頃です。みなさんお変わりなくお過ごしでしょうか。地球温暖化の影響でしょうか。入梅が例年より遅い6月14日。梅雨明けは例年より早いという予想。降雨量は例年並みということですからきっと集中的に降るのでしょう。災害に注意です。

梅雨が明ければ、猛暑の予想。地球温暖化で南極・北極の氷が溶け出しツバルやモルディブのように海に沈みかねないところ、中国など砂漠化の進むところもあります。日本でもヒートアイランド現象で40度近い都会も。日々の生活とグローバルな地球

の環境課題を併せてと考えざるを得ない現代です。

さて、市議会議員選挙から2ヶ月半が過ぎました。多くの方から頂いたご支援に応えるべく、まずはさまざまな課題について当事者の方からのお話をお聞きすることから始めている毎日です。

市議会においては溝口正美議員・中野修議員・白岩正三議員とともに「市民クラブ」に所属し活動を開始しました。5月議会においてこの1年間、文教常任委員・豊中伊丹クリーンランド議会議員として教育・環境・人権のフィールドで活動することになりました。今後ともご支援よろしくお祈りします。

### 怒りは参院選に！ 神本美恵子(比例区)



子どもにも  
夢と希望を！  
分かち合い共に生きよう  
安心・安全・平和な社会を！



### 平和と人権そして市民生活を守るため 梅村さとし(大阪選挙区)



医療制度の充実  
で安心の暮らしを

#### □神本美恵子のプロフィール□

- 1948年福岡県朝倉郡筑前町生まれ。福岡教育大卒。
- 1970年より神奈川県・福岡県にて小学校教諭として勤務。
- 福岡県教職員組合女性部長。日教組教育文化部長など歴任。
- 2001年7月第19回参議院議員選挙で初当選。

#### □梅村さとしのプロフィール□

- 1975年大阪府堺市生まれ。大阪大学医学部卒。
- 2002年より箕面市民病院勤務。
- 2004年大阪大学大学院で生活習慣病の研究。
- 2006年国政への参画を決意。民主党大阪府連副代表。

安倍内閣の支持率が急落しています。当然のことです。5000万件もの「消えた年金」の問題に対して、安倍首相はじめ柳沢厚生労働大臣はまともに対応せず、「社会保険庁解体」「申請期限の5年の延長」で問題をすり抜けようとしています。「1年間で処理する」と、根拠のない安倍首相の説明で一層不信が深まっています。そして、この6月から大きく負担が重たくなった「住民税」。小泉政権のもとで、企業減税はそのままにして国民のみ負担を強いる「定率減税の廃止」を決めたためです。国会は、生活に直結する医療・介護・社会保障・雇用などの課題を真剣に議論し、安心な制度を示さなければなりません。数の論理で与党の横暴がまかり通る国会の現状を変えるチャンスです。教育現場での経験を生かし2期目に挑戦する神本美恵子さん(比例区)、医療の現場から医療崩壊を食い止めたいと立候補を予定している梅村さとしさん(大阪選挙区)が奮闘しています。

# 5月議会が終わりました

宮地和夫は市民クラブに所属、07年度は文教常任委員会

豊中伊丹クリーンランド議会議員として活動します。



資格豊中市HPより転載

5月議会が終わりました。初めての議会ということもあり、期待と緊張感を持って臨んだ議会でしたが、正直肩すかしの気持ちもあった5月議会でした。

5月議会は正副議長の選出、常任委員会委員選出等の役員選出、市長専決事項に関する審議等で質問は予定されておらず、市政への論議を交わす議会ではありませんでした。

5月16日(水)～23日(水)の5月議会で決定した主な内容は以下の通りです。

- ・岡本清次議長（公明党）渡邊稔副議長（自民党）選出
- ・常任委員会委員決定～宮地は文教常任委員会（市ホームページ <http://www.city.toyonaka.osaka.jp/>を参照してください）
- ・各種役員選出～宮地は豊中・伊丹クリーンランド議会

議員

・市長提出案件

- ①監査委員・教育委員・人権擁護委員等の選任
- ②・平成18年度豊中市一般会計補正予算第6号  
・豊中市市税条例の一部を改正する条例改訂補正予算は平成18年度での黒字を財政健全化のための減債基金積立金に補充するという内容。共産党は「国民健康保険料の引き下げ予算にすべき」と主張。採決の結果。提案通り原案可決。

- ・意見書採「障がい者の参政権の保障に関する意見書」（市民クラブより提案し議会運営委員会より提出）

## 5月27日 クリーンランド議会が開催

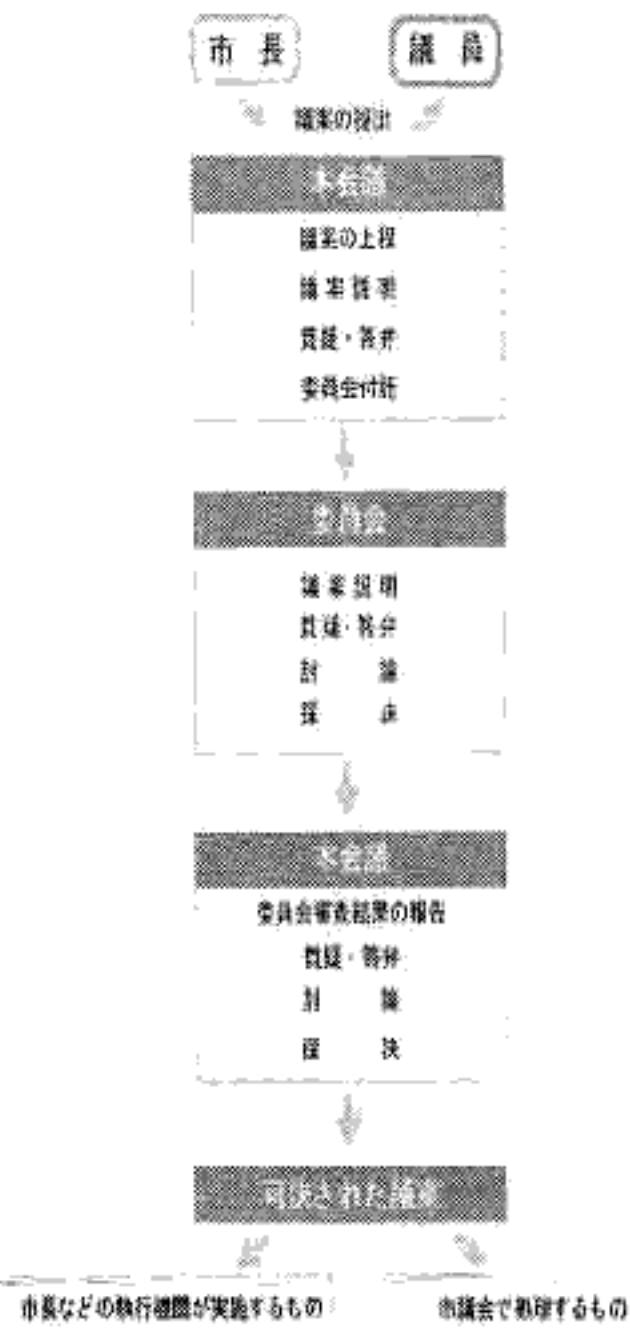
市議会には、年4回定期的に開く定例会（3月、5月、9月、12月）と必要に応じて開く臨時会があり、その招集は市長が行います。定例会及び臨時会には、一定の期間（会期）が定められ、その期間中に本会議や委員会を開いて、議案や請願の審査などを行います。通常、議案は右のような手順で処理されます。

3月議会・・・主に次年度の予算に関する審議

5月議会・・・主に役員選出

9月議会・・・主に補正予算に関する審議

1.2月議会・・・主に一般質問、代表質問など



豊中と伊丹市のゴミ処理施設「豊中伊丹クリーンランド」は両市の共有施設ですが、一つの地方自治体として独立し、議会を持っています。

5月27日に行われた、本年度第1回議会は役員選出の後、「ゴミ処理施設建て替え」の方向性を確認しました。焼却施設は「公設公営」リサイクルセンター（不燃ゴミ処理施設）は「公設民営」で事業を進めていくこととなります。

1975年にできたゴミ焼却施設、1992年にできた粗大ゴミ施設は老朽化し、故障も生じています。建て替えには総額340億円を超える予算が必要とされています。まずは、施設

の「安心・安全」を確保すること。貴重な税金を有効に使い、環境対策にも万全を期し、あわせてゴミ・環境を考える教育施設としての役割も持つ「豊中伊丹クリーンランド」をめざす事が大切です。

市民生活に必要なゴミ処理施設。透明性を確保し安定的・効率的な事業展開が行われるよう注視していきます。



□建て替えが行われるゴミ焼却施設□

## 市政の課題あれこれ

子育てしやすい 教育に安心なまちづくり  
だれもが暮らしやすい 共生のまちづくりめざして

市議会議員の役割の一つは、行政が市民の立場に立ってとりくみを進めているのか見つけ、指摘し、場合によっては支援するというのではないかと思います。

その意味では、行政の仕事内容を知る努力を重ねなければ課題も問題点もわかりませんし、市民の相談を受けとめたり、解決の道筋をともに考えることもできません。

豊中市は2010年度までの「第3次総合計画（前期計画）」を持ち、そのマスタープランのもとで様々な施策を実施しています。さらに、市長のめざす6つの目標を実現するために3年ごとの年次計画をもとに政策の実現をすすめています。

全国平均を上回る勢いで少子高齢化が進むまち豊中を、若者や子育て世代にも魅力のある文教都市にどのように創造していけばいいのか。互いの人権を尊重し、共生のまちづくりをどのようにすすめるのか。基本的なスタンスをしっかりと保ちながら問題意識を拡げていきます。

### (1) 豊中市自治基本条例 4月施行

豊中市自治基本条例が4月に制定されました。自治基本条例は地方分権の時代といわれる21世紀において「豊中市の憲法」とも言うべき理念を示したものです。その前文では「多様な個性を持った人々が互いの人権を尊重しながら、平和に共存・共生する、持続可能な地域社会」の実現に向けての行動を謳っています。豊中市は地域・教育・福祉・環境等の様々な分野で市民活動が活発に展開されてきました。行政との協力・協同で「自治」の中味をさらに豊かにしていくことが求められています。また、人権・共生を軸とした地域コミュニティの再生の課題、定住外国人を含む18歳以上の市民への市民投票制度の条例化も課題となっています。基本条例ができて何かはすぐ変わるとい事ではありませんが、どのように生かすかが今後問われます。